

“日清食品カップ” 第29回全国小学生陸上競技交流大会 要 項

1 開催趣旨

近年、全国的に児童の体位向上は著しいものがありますが、それと平行して基礎体力の向上が望まれているところであります。一方、多くのスポーツが低年齢者層に普及しつつあり、スポーツ関係者としては誠に喜ばしいかぎりであります。

そうしたなかで、各スポーツの指導者からは、小学生の基礎体力の向上とともに、あらゆるスポーツの基本である「走る」「跳ぶ」「投げる」ことの正しい指導が強く望まれております。

そこで日本陸上競技連盟では、夏休みの期間を利用して、小学校高学年の児童を対象に陸上競技の基本技術の習得を目的とする研修会、およびその一環としての競技会を開催いたします。また、大会を通じてグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養、陸上競技を通しての基礎体力の養成を図ります。本交流大会が、小学生のみなさんが生涯を通してスポーツに親しんでもらえるきっかけとなるよう願って開催いたします。

上記の趣旨を十分に配慮しながら、以下の開催要項にしたがい第29回大会を開催いたします。

2 開催要項

- [目 的] 研修を通してグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養を図る
あらゆるスポーツの基本とされる陸上競技技能の習得を図る
わが国スポーツ界の底辺拡大を図り、小学生の健全なる心身育成の一端とする
小学生を指導する陸上競技指導者の研鑽を図る
- [主 催] 日本陸上競技連盟
- [後 援] 文部科学省 横浜市 公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団
公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団 読売新聞社
- [協 賛] 日清食品ホールディングス株式会社
- [主 管] 神奈川陸上競技協会
- [協 力] アシックスジャパン株式会社 株式会社ニシ・スポーツ ミズノ株式会社
- [会 場] 神奈川・日産スタジアム
- [参加者] 小学校5・6年生に該当する年齢で、各都道府県での選考会を経て選ばれた代表選手22名と指導者4名とする。各選手の所属については、クラブ、少年団（陸上競技以外のクラブ・少年団も可）等とし、〇〇小学校といった名称を使用しての出場は認められない。
- [期 間] 2013年8月23日（金）・24日（土）2日間（1泊2日）

3 選手・指導者日程（予定）

8月23日（金）	8月24日（土）
11：00～ 受付	8：30～ 開会式
11：30～17：30 フリー練習	9：30～18：00（予定） 競技会
15：30～16：15 指導者研修会	
16：30～17：15 監督会議	

4 競技会要項

（1）種目および参加人員 *各都道府県は、下記の範囲内で選手団を編成する。

種別	種目	選手	指導者
リレー (2種目)	男子4×100mリレー	5名	総監督含む 指導者：4名 (支援コーチ：最大4名)
	女子4×100mリレー	5名	
単独種目 (12種目)	男子6年100m	1名	
	女子6年100m	1名	
	男子5年100m	1名	
	女子5年100m	1名	
	男子80mハードル	1名	
	女子80mハードル	1名	
	男子走幅跳	1名	
	女子走幅跳	1名	
	男子走高跳	1名	
	女子走高跳	1名	
	男子ソフトボール投	1名	
	女子ソフトボール投	1名	
計		22名	4名
		26名	

*全国大会に参加する選手団の旅費・宿泊費については、支援コーチを除き全額主催者で負担する。

(2) 全国大会への参加資格ならびに条件

①選手は小学校5・6年の年齢に該当する児童であること。

小学5年生種目：2002年4月2日～2003年4月1日の間に生まれた者

小学6年生種目：2001年4月2日～2002年4月1日の間に生まれた者

②総監督・指導者は都道府県陸上競技協会が推薦する指導者で、JAAFジュニアコーチ（日体協公認指導員・上級指導員）、JAAFコーチ（日体協公認コーチ・上級コーチ）の資格を取得しているもの、または、JAAFジュニアコーチ専門科目修了者とする。

③選手の選考は本要項の段階を経ること。

④本大会出場に当たっては、〇〇小学校といった名称を使用しての出場は認められない。

⑤リレーチームの編成は、各都道府県での最終選考会に参加した時点でのリレーチームであり、大会本部の承認なしにメンバーの変更等は認められない。（全国大会は5名でのエントリーであり、できるだけ最終選考会には5名エントリーが望ましい。なお、選考会後の追加エントリーは認められない。）

⑥リレーチームのメンバーのうち1名でも他種目に回った場合、そのリレーチームは全国大会への出場資格を失う。

⑦同一人が2種目を兼ねて出場することはできない（リレーも1種目とする）。

(3) 選考会

各都道府県陸上競技協会による選考会を経た後にリレーチームおよび単独種目の出場選手を選考する。

(4) 競技規則

2013年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。

(5) 競技方法

①競技に際してはオールウェザー用のスパイク又はシューズを使用すること。

②スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。

スタートは同じ競技者が2回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。

③リレー競走におけるテークオーバーゾーン手前からの助走マーク（10mの補助ゾーン）の使用を認める。

④80mハードルは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからゴールまで11mとする。

⑤走高跳（はさみ跳び）は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。

⑥ソフトボール投は公認1号球を使用し、やり投ピットを使用する（投てき角度もやり投同様とする）。なお助走距離は15m以内とする。

5 研修・交流会要項

47都道府県から代表として参加する小学生は、日程表に定められた研修会に参加する。

6 申込方法

別紙の申込書に該当事項を記入の上、2013年7月19日（金）までに、都道府県陸上競技協会より下記事務局あてに申し込む。（※必着）

[事務局]

〒112-0014 東京都文京区関口2-3-3 目白坂STビル7F

近畿日本ツーリスト株式会社 東京第1教育旅行支店 全国小学生陸上選手団事務局

t e l : 03-6892-1801 / f a x : 03-6892-7327

7 表彰・その他

各種目（友好100mは除く）の8位までの入賞者には賞状、副賞、参加者全員には参加章、記録証を授与する。

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取扱います。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

8 宿泊

選手団は、日産スタジアムに2013年8月23日（金）の指定された時間までに集合し、解散まで、主催者が定めた宿舎に宿泊する。

9 その他注意事項

(1) 競技場内での写真・ビデオ等の撮影について

本大会主催者より各選手団に50枚のリボンを配布する。

リボンをつけていない者の撮影は禁止とする。

競技場内で撮影する場合は、リボンが後ろから確認できる位置（肩等）につける。

(2) 写真の二次使用について

本大会主催者が認めた報道機関が撮影した写真等を、新聞・雑誌・大会報告・ホームページ等で使用・公開することがある。